

鳩山カントリークラブ 夏季（6月～9月） 高温時における対策 と お願い

2025年6月

クラブの取り組み			☆お客様にお願い
1	熱中症警戒情報の提示・放送	WBGT値をマスター室前に掲示いたします。 (湿度・日射・気温を入れた指標) WBGT28度、気温31度を超えた場合、熱中症警戒放送を随時放送します。	チェックイン時フロントにてメディカルチェック表の記入にご協力をお願いいたします。
2	プレー	お客様及びキャディの熱中症予防の為、スループレーを禁止させていただきます。 WBGT33度、気温37度を超えた場合、プレーの中止を強くお勧めいたしますが、ご自身の体調を鑑みてプレーの中止も検討されますようお願いいたします。 1.5R再スタートは14：00まで（7月・8月は13：30まで）としセルフプレーとなります。 2.0Rは禁止とさせていただきます。 1人セルフ、ゲストのみの1.5ラウンドは不可とさせていただきます。 高温時の野外滞在時間を短縮するために、ハーフ2時間10分以内のプレー進行にご協力をお願い致します。	熱中症警戒アラートが発令した場合、 ご自身で体調をこまめにチェックしていただき、 めまい、異常な発汗、意識障害が無い事を確認して プレーをお続けください。 異常を感じた場合はキャディ、もしくはマスター室へお伝えください。
3	熱中症対策準備	お1人様1本ドリンクサービスを行います。カートに準備致します。水分補給にお役立てください。キャディが氷嚢や冷却スプレーを準備していますので、ご利用ください。	レストランにて水筒用・氷嚢用の氷を準備しています。 スタート前にご利用ください。
4	体調不良・緊急時への対応	救命講習受講済み社員・キャディが待機しております。 緊急時に備え、AEDをクラブハウス・OUT売店・IN売店の3ヶ所に設置しております。	万が一体調不良を感じた場合、 絶対に無理はせずにプレーを中断していただき、 キャディかマスター室までお伝えください。 速やかに対応します。
5	休憩	厚生労働省の指示により、気温31度以上で継続1時間以上、 1日4時間を超える作業の場合、熱中症予防対策として、休憩の義務化が決まりました。必ずコース売店で10分程度休憩を取り、お客様には体調を整えていただく間、キャディもクールダウン休憩させていただきます。ご理解、ご協力をお願いいたします。 ハーフラウンド終了後の昼休憩時間を45分から5分延長し、50分程度とさせていただきます。	キャディの熱中症対策の為、コース売店でキャディも休憩を取らせていただきます。 キャディへの配慮・声かけをよろしくお願い致します。
6	アルコールの提供	アルコールの提供に規制は致しませんが、 飲み過ぎは脱水を起し熱中症リスクが高くなります。	飲み過ぎには充分に注意してください。
7	ドレスコード	6月～9月の間ご来場時ジャケットの着用は必須ではありません。半ズボンでの入場は禁止となります。 ハウス内、ラウンド中はシャツの裾出しは禁止となります。 ご同伴者やご紹介のゲスト様へ会員様はご説明、徹底をお願い致します。	
8	競技	基本的にこれまで通り。 熱中症警戒アラートが発令された場合は、中止・ホール数を短縮する場合もある。	

マスター室連絡先 0492-96-0069